

ぽっぽだより

■編集・発行／社会福祉法人ふそう福祉会



〒480-0101
扶桑町大字山那字番所下83番地6
生活介護事業所たんぽぽ
TEL (0587) 91-2311
FAX (0587) 91-2333



び〜す

〒480-0101
扶桑町大字山那字番所下83番地6
障害者ヘルパー事業所び〜す
TEL・FAX (0587) 92-2992



ベーカリーたんぽぽ

〒480-0102
扶桑町大字高雄字堂子81番地の1
多機能型事業所ベーカリーたんぽぽ
TEL (0587) 81-4155
FAX (0587) 81-8622

〒480-0102 扶桑町大字高雄字東寺子389番地 ケアホームハーモニー TEL・FAX (0587) 92-3088

10月26日(土)

ふそう町民まつりに参加します!

今までふそう福祉会は、たんぽぽショップのみ出店していましたが、

なんと! たんぽぽショップに加え、 ベーカリーたんぽぽも出店します!



たんぽぽショップで、ほかし、廃油せっけん、園芸品などを販売します。
ベーカリーたんぽぽでは、パン、クッキー、シフォンケーキ、パウンドケーキなどを販売します。これまでよりもたくさんの商品を販売するので、皆様ぜひお越しください!

特にパンは焼きたてをお届けするので、お楽しみに!

※焼き上がりは11時頃の予定です。

☆☆ふれ愛たんぽぽ祭り☆☆

5月25日(土)、今年も恒例「ふれ愛たんぽぽ祭り」を開催しました。

天気にも恵まれて当日は、地域の皆様にもご来場いただき、大盛況に終わることができました。これも地域の方々のご理解とたくさんの方々のご協力のおかげであり、心より感謝し、お礼申し上げます。

今後とも、ふそう福祉会をよろしくお願ひ致します。

誠信高校吹奏楽部さんによる演奏♪

やろまい扶桑



今年も多くのボランティアの皆様にご協力していただきました。

(順不同・敬称略)

- 扶桑フークネット 扶桑町中高年料理同好会 柏森女性部(ひまわり) コスモスA コスモスB
 - 扶桑町女性の会連絡協議会 チャングムの会 麦の会 手作り泉の会 天使の花壇 わたげ
 - 三色グループ JA愛知北手づくりカンナの会 ビノキオ(おもちゃ図書館) あじさいの会 江口正利
 - 扶桑町赤十字奉仕団 (株)東洋紡績労働組合犬山支部 東海理化学(株)ハルーンアート(水野、吉田)
 - (株)岩瀬屋 民生委員障害者部会 誠信高等学校吹奏楽部 バザー品提供者 名古屋モールド
 - 佐藤弘行 青木新聞店 (株)中京クッキング 扶桑町心身障害児(者)父母の会 やろまい扶桑
- 有志でたんぽぽ祭りにご協力いただいた方々

ありがとうございました(人`▽`)♪



屋台・体験コーナー収益(食堂含む)	¥157,987円
バザーコーナー収益	¥ 80,000円
寄付	¥ 81,000円
※上記のとおり、多くの収益がありました。上記は、たんぽぽを育てる会へ寄付されました。	
たんぽぽショップ売上げ	¥ 42,590円
ベーカリーショップ売上げ	¥209,770円
※売上げは、材料費を差し引いて、利用者さんのボーナスや工賃にさせていただきます。	

養護学校高等部を卒業されたピチピチの3名のイケメンが仲間入りされ、たんぼぼの平均年齢が少し下がりました。(ノ▽ノ)キャッ♪学生から社会人へと一步を踏み出し毎日、クタクタになりながらも次の日は笑顔で通われています!!たんぼぼのリズムを掴むまでは大変だと思うけど先輩利用者さん達も温かく見守っています。



ニューフェイス紹介

職員さんも、たんぼぼ2名・ペーカリー1名と女性が3名仲間入りしました。新しい職場で慣れない環境なので只今、奮闘中ですが皆さん明るく作業室が楽しそうです!!



ホームページ紹介

<http://fusoufukusikai.sakura.ne.jp>



ふそう福社会 たんぼぼ 検索



随時更新中!! 見てね♪



ふそう福社会ご寄付の紹介

平成25年2月9日～6月19日(順不同、敬称略)

<たんぼぼ>

たんぼぼを育てる会 吉村哲夫 渡辺康弘 林義人 市川峯子 井村孝子 鶴飼幸子 稲垣省吾
匿名5名

<ペーカリーたんぼぼ>

たんぼぼ保護者会 扶桑町心身障害児(者)父母の会 手作り泉の会 吉村英夫 田辺文江
林佳子 水谷貴久代 川寄誠一 市川峯子 大藪美保子 沢木英子 伊藤幸子 多和田由美子
高木エリ 匿名1名

<びーす>

林 義人



ベーカリーたんぽぽ

5月1日(水)に開所した「ベーカリーたんぽぽ」も早3ヶ月が経ち、利用者の皆さんも新しい環境に少しずつ慣れ、毎日明るく、楽しく、元気よく仕事をしています(*^_^*)



パンを教えていただいている先生、ボランティアの方、保護者の方、たくさんの方々に支えられている「ベーカリーたんぽぽ」です。

本当に、ありがとうございます。

クッキーの生地、上手に並べられるようになったよ！



8月1日(木)、喫茶「Bakery Tanpopo」がオープンしました♪

私たちが作っています!!!



皆さまのお越しを心からお待ちしております(^V^)

ハーモニーだより

暑い日が続いていますが、ハーモニーでは6人の利用者さんが元気に生活しています。朝・晩は生活支援員が作った、おいしい食事を食べて英気を養い、昼間は仕事をがんばっています。

ハーモニーだよりでは親元から離れて地域で生活するということは、利用者さんの権利を守る（権利擁護）ことも大切だということで、成年後見制度について解説してきました。今回は成年後見制度を利用している人の選挙権について説明します。



ビールがうまい!

成年後見制度を利用すると選挙権がなくなる？

成年後見制度を利用し、後見人がついた知的障害者ら（成年被後見人）は、選挙権を有しないと公職選挙法第11条第1項第1号に規定されていました。

しかし、これは憲法第15条第3項（普通選挙）、憲法第14条第1項（法の下での平等）に反し無効であるとして、選挙権を有することの確認することを求めて、茨城県に住む48歳のダウン症の女性が東京地方裁判所に訴えを提起し、平成25年3月14日に判決が下されました。

東京地方裁判所判決の骨子

- ・憲法の趣旨を考えると、「やむを得ない理由」がない限り、議会制民主主義の根幹をなす国民の選挙権は制限できない。
- ・成年後見制度の利用にあたって判断される財産管理能力と、選挙権を行使する能力は明らかに異なり、一律に成年後見利用者の選挙権を奪うのは「やむを得ない理由」とは言えない。
- ・成年後見利用者に選挙権を与えないという公職選挙法の規定は憲法に違反し、無効だ。

このように東京地方裁判所は、訴えを起こした女性の選挙権を認める判決を下しました。成年後見制度を利用する方は意思表示が困難な方から、訴えを起こした女性のように、財産管理をするには後見人の支援が必要だが、自分の意見を言える方もいます。

選挙権は自らの意見を政治・政策に反映させるための重要な権利です。今回の訴訟は、選挙権の意義・大切さについて考える機会になったのではないのでしょうか。

なお、平成25年5月27日、成年後見制度を利用している人の選挙権を認める公職選挙法改正案が成立しています。



ぴーすだより

ぴーすでは、利用者さんとヘルパーが、いろんな所へ出かけます。福祉センターや図書館など、公共の施設へ行くことも多いです。いつも、その施設の管理人さんはじめ、地域の住民の皆さんが、温かく見守り、時には声をかけて下さいます。ほんとに、ありがたいです。

地域の皆さんが見守り支えて下さっているからこそ、安心して、この地域で生活していけます。ほんとにほんとに、感謝しています。ありがとうございます。

ぴーす日記



僕は、ヘルパーさんといつも扶桑町総合福祉センターへ行って、過ごすんだ。

おもちゃの図書館やカラオケや階段が大好き。特にカラオケルームへ行くと、皆さん快く仲間に入れて下さり、僕も踊ったり、マイクを持ったりするんだ。マイクに向かって大きな声を出すと気持ちいいよ～。皆さんも手拍子とか声援を送って下さるから、僕はアイドルになった気分だよ！

そのあと、ヘルパーさんと階段を昇り降りしてから、ひまわりやすき家でどんぶり物を食べて、大満足！！で帰るんだ(^v^)

地域みなさん、いつもありがとう。そしてこれからもよろしくね(^_-)-☆

<ヘルパーからのひとこと>

人と触れ合うのが大好きなKさんは、ヘルパーに対して、実にいろいろ働きかけて下さいます。ボール投げっこ、トンネルくぐり、階段昇り降りetc. どれをとっても、相手とのやり取りが楽しいKさんです。カラオケの皆さんはじめ、扶桑町総合福祉センターでは、もうすっかり顔なじみになって下さった方も多く、気軽に「Kちゃん、元気やねえ。」と声をかけて下さいます。Kさんも時には「アーツ！オー！」声を出してニコニコ応対、すっかりアイドルです。地域の皆さんに見守られて育ててもらっているKさんです。福祉センターの皆さん、いつもほんとにありがとうございます。

平日昼間に、ぴーすヘルパーを利用しませんか？

「ちょっと買い物に行きたいけど身体に障がいがあって不安」「病院へ行きたいけど目がよく見えないからひとりで行けない」「ひとりで風呂に入れない」「食事作りや掃除ができない」「難病で自宅で療養しているけど身の回りのことを手伝ってほしい」「外へ出かけたいたけど不安が強くてひとりでは出かけられない」などなど…障がいをお持ちの方で困っておられる方はありませんか？

ぴーすは、障がいを持たれた方専門のヘルパー事業所です。「福祉有償運送」という送迎車も利用できます。ぜひ、ぴーすをご利用下さい。

ヘルパーさんも、募集しています！！

⇒ふそう福祉会ぴーす TEL 0587-92-2992 FAX 同じ 担当：花井・椋木

平成25年度 会費納入 ありがとうございました

平成25年5月1日～平成25年6月20日分 (順不同・敬称略)

法人会員

(有)アイ・アール・ティー
医)石田整形外科 藤川 政人

(有)扶桑クリーン社
欄松屋佛壇店 医)真善会

賛助会員

千田 一到	近藤 祐康	近藤 秀子	宮田 あや子	松原 孝子
遠藤 芳男	中山 克己	佐藤 宮子	渡邊 高利	加藤 高周
礎礎 恒代	千田 初代	水野 要	藤吉 和彦	千田 郁子
大藪 和美	由良 勝彦	天野 智子	大西 陽子	北折 貞子
河田 美代子	酒向 妙子	小室 幾代	佐橋 弘行	小川 恭子
佐久間 正美	石木 ミドリ	小澤 不二恵	堀場 善夫	伊藤 良人
千田 優枝	金森 彦陽	亀井 悦弘	丹羽 加代子	沢田 峰雄
千田 勝隆	小川 貢	永田 貢	大沼 利典	山中 龍豊
大藪 光章	河田 久夫	大藪 三郎	須田 テイ	三品 陽子
大西 由祐	福野 稔	中島 博明	坂口 末弘	神田 龍三
足立 千治	江戸 満	杉浦 敏男	大河内 冨貴子	江口 正利
	辻モールド工業	山内 誠三郎	近藤 尊則	廣瀬 まゆみ
	澤木 孝司			

一般会員

横堀 英美子	新納 美名子	鈴木 金子	長谷川 眞一	和田 悦子
佐藤 多津子	佐々木 文法	仙田 英幸	仙田 澄子	杉山 公江
絹見 淑子	澤木 きよ子	新谷 詔子	小山 千恵子	小長谷 愛子
高木 紀子	千田 ゆかり	澤木 登美子	佐橋 麗	若尾 典子
飯干 佳代子	小室 美代子	酒井 真規子	藪下 絹子	桑野 誠
長谷川 治子	尾関 一成	小出 伯子	吉岡 俊子	永田 敏子
藤浦 ようこ	澤木 孝司	藤 鐵夫	糸井川 富子	近藤 佳代子
吉村 昌子	寺田 通子	田路 洋子	西野 みち子	山田 あや子
水谷 隆信	相馬 みつ	佐藤 美知子	道法 英子	吉村 準一
勝村 公	祖父江 鈴子	青木 妃佐枝	(ふそウワタ初)	今枝 幸郎
礎礎 恒代	服部 光正	伊藤 美子	佐橋 弘行	水野 亜起良
小川 敏子	佐橋 みな子	辻 義照	浅尾 芳春	安田 啓二
安田 久子	藤原 淑子	井上 和計	宮川 茂代	小室 英二
尾藤 久美子	大鹿 千鶴子	鶴飼 実男	林 規代子	鈴木 英明
	扶桑町課長会	水野 經子	桂 桂子	成田 建代

※機関紙5月号において、会員氏名の誤りがありました。お詫びして訂正致します。
大変申し訳ありませんでした。 賛助会員 塚原 善恵

皆様からのご支援・ご協力のもと「たんぼぼを育てる会」は成り立っております。
重ねて御礼申し上げます。

新規会員様の募集については随時受け付けていますので、お知り合いの方には是非ご紹介下さい。

<会費(年額)>

一般	1口	1,000円
賛助	1口	3,000円
法人	1口	10,000円

たんぼぼを育てる会(電話受付先はたんぼぼ):TEL 0587-91-2311

チャリティーコンサート

平成25年11月16日(土)決定



古謝美佐子 プロフィール

1954年沖縄県嘉手納町生まれ。沖縄民謡女性歌手の代表的存在。
9才でレコードデビューし86年より坂本龍一のユニットに参加。
90年より沖縄女性コーラスグループ「ネーネーズ」に参加。

95年末脱退後ネーネーズのプロデューサー、佐原一哉と共にソロ活動。伝統的な民謡や情け唄を得意とし、作詞もこなす。01年発表のアルバム「天架ける橋」中の自作詞の子守歌「童神」は、夏川りみ他、多くのシンガーにカバーされる。また、文楽人形とのコラボ共演なども。科学者の研究で「古謝の歌には歌手の中で何万人に一人という高周波とゆらぎ成分を同時に持ち、人を癒したり健康促進し効果がある」と言う内容の分析結果が発表され話題となる。作家の五木寛之が「今も最も凄腕歌手」と絶賛する。

佐原一哉 プロフィール

1958年福岡県生まれ。音楽プロデューサー、キーボード奏者、作詞作曲編曲家。同志社大学卒業。主に、沖縄の民謡を初め日本の伝統大衆音楽をプロデュース。過去に、『ネーネーズ』『初代桜川唯丸』『河内家菊水丸』他をプロデュースする。現在は『古謝美佐子』の総合プロデューサー。作曲家としての代表作「童神」は、夏川りみバージョンが2003年度日本レコード大賞金賞を受賞。他にも、夏川りみ、森進一、都はるみ、三波春夫、中尾彬等に楽曲を提供。最近では、文楽人形と古謝のコラボ作品「吉屋チルー物語」の脚本や、ドキュメンタリー映画「鬼に訊け〜宮大工 西岡常一の遺言」の音楽を手がけるなど多岐に活躍する。



琉神(りゅうじん) プロフィール

2001年沖縄にて誕生。その後日本の中心である富士の国[静岡]に拠点を移し、国内外に幅広く活動を展開しています。沖縄の民俗芸能を研鑽(けんさん)し、表現や理念、「琉神」としての解釈を加えて舞台芸術にまで高め、静では凛とした空気感を、動では魂を揺さぶる躍動感で生きる力を呼び起こさせます。その舞台は本場沖縄の実力派アーティストの支持を受け、コンサート帯同・イベント共演など数多く果たしています。1,000人規模の主催コンサートを静岡・東京等で開催のほか、ヨーロッパツアー(7カ国8都市10公演)、ユネスコ国際音楽会議日本代表として出演。台湾公演「十鼓節」日本代表出演(2都市8公演)、韓国密陽「演劇祭」日本代表、地元の静岡市教育委員会認定の学校公演、静岡県文化出前講座登録(静岡県文化・観光部主催)、エイサー教室(静岡・磐田・敦賀)の開催など積極的に活動の場を広げています。臨場感あふれる琉神によるステージをお楽しみください。